豊島高等学校 令和5年度（１学年用）教科　　地理歴史　　科目　地理総合

教　科：　地理歴史　　科　目：　地理総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年

使用教科書：（　東京書籍『地理総合』、帝国書院『新詳高等地図』　　）

教科　地理歴史　　の目標：

【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解しているとともに，調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，社会に見られる課題の解決に向けて構想したり，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりしている。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について，国家及び社会の形成者として，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

科目　地理総合　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解しているとともに、地図やGISなどを用いて諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技術を身につけている。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を位置や分布、場所、人間と自然環境との相互関係、相互依存作用などに着目しつつ概念などを活用し、多角的、多面的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想、考察したことを効果的に説明したり、議論したりする力を養う。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的に考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについて自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A私たちが暮らす世界 【知識及び技能】 緯度・経度の違いが，私たちの生活にどのような影響を与えているのか理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 地球儀と世界地図の違いを理解し，用途に応じて適切に利用できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 国民として、日本の位置と領域を理解するとともに，排他的経済水域の重要性を考える。	指導内容 緯度・経度 地球儀と世界地図 日本の位置と領域 ・教材　教科書・地図帳 ・一人１台端末を活用し、適宜地理院地図やGoogleEarthなどを扱う。	【知識及び技能】 ・世界地図や地球儀での表現方法ならびに日本の位置や領域についての基本的な事柄を理解し，その知識を身に付けている。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表にまとめたりしている。 【思考力，判断力，表現力等】 ・地球上の位置に関する事柄について，緯度・経度や世界地図・地球儀や領域の特徴をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 【学びに向かう力，人間性等】 ・地球上の位置に関する事柄に対する関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	○	○	○	6
	B地図や地理情報システムの役割 【知識及び技能】 さまざまな地図があることを理解し，地図利用の可能性を考える。 地形図や地理院地図の特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 主題図の表現方法の特徴を理解し，用途に応じてどのように使い分けるのかを考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 GISとは何かを理解し，活用の可能性を考える。	指導内容 地図の種類 地形図のルール 主題図の種類と読み取り地理情報システムと地図 地図を利用して、現代世界を多面的多角的にとらえる。 ・教材　教科書・地図帳 ・一人１台端末を活用し、適宜地理院地図やGoogleEarthなどを扱う。	【知識及び技能】 ・地図についての基本的な事柄を理解し，その知識を身に付けている。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表にまとめたりしている。 【思考力，判断力，表現力等】 ・さまざまな地図について，縮尺・媒体・用途などに着目し，適切に整理している。 ・さまざまな統計数値を，適切な主題図で表現している。 ・GISを操作し，計測結果や主題図を表示している。 【学びに向かう力，人間性等】 ・紙の地図や GIS に対する関心を高め，聞覧や作業を通して，それらの特徴をとらえようとしている。	○	○	○	6
	資料から読み取る現代世界 【知識及び技能】 交通・通信網の整備や，人・モノ・情報の移動に関して，図表の読み取りを通じて理解する。 交通・通信技術の発達により人やモノ，情報が国境をこえてやり取りをされるようになったことについて，適切に理解する。 【思考力，判断力，表現力等】 地域経済圏や国家群がどのように形成され，現状はどのようになっているのかなどについて，図表の読み取りから判断する。 【学びに向かう力，人間性等】 国境をこえた経済活動や政治的なつながりが，人・モノ・情報などのやり取りに大きく影響を及ぼしていることに着目し，現代世界におけるグローバル化の進展について課題意識をもって考察する。	指導内容 交通の発達 情報通信の発達 国境をこえる人々の移動 拡大する貿易 つながる世界，多極化する世界 ・教材　教科書・地図帳 ・一人１台端末を活用し、適宜地理院地図やGoogleEarthなどを扱う。	【知識及び技能】 ・交通・通信技術の発展と関連をこえたさまざまな結び付きについて，基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。 ・交通・通信手段や貿易環境の変化，世界の国家群の特徴などについて，地図や図表の読み取りを通じて理解を深めている。 ・交通・通信の利用・普及の状況や技術をこえた人・モノ・情報の移動，世界の国家群などについて，地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 【思考力，判断力，表現力等】 ・交通・情報通信の技術をこえて結び付き，その結び付きがますます強固になっていることについて，地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 ・貿易や観光などにみられる国境をこえたさまざまな人の動きについて，地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 ・グローバル化の加速によって形成された地域経済圏や国家群について，地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 【学びに向かう力，人間性等】 ・交通・通信の発達による社会の変化と，それとともに起こるようになった諸問題に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。 ・グローバル化の進む現代世界において，政治的・経済的な国家間の結び付きが強まっていることに対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
2学期	人々の生活文化と多様な地域の環境 【知識及び技能】 世界には多様な文化が存在することと，近年それが均一化する傾向にあることを理解する。 【思考力，判断力，表現力等】 地形や気候が地域によってどのように異なるのか、そしてそれら が人々の生活にどのように影響を与えてきたかを考察する。 【学びに向かう力，人間性等】 技術の発展やグローバル化の進展などにともない，人々の生活文化や産業及びその立地を捉えし，将来的な変化への関心を高める。	指導内容 「生活文化の多様性と国際理解」 「生活文化と自然環境 ①地形」 「生活文化と自然環境 ②気候」 「生活文化と産業」 ・教材　教科書・地図帳 ・一人１台端末を活用し、適宜地理院地図やGoogleEarthなどを扱う。	【知識及び技能】 ・世界にみられる多様な文化について，基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。 ・さまざまな産業とそれらの分布について基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 【思考力，判断力，表現力等】 ・文化の違いが人々を引きるかということについて，多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 ・世界各地で多様な地形や気候・植生がみられることについて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 ・さまざまな産業が特徴や変遷工程，それらの変化について多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 ・地域の文化や人々の暮らし，産業の違いを，それぞれの地域の自然環境との関連に着目しながら多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 【学びに向かう力，人間性等】 ・文化の多様性と異なる文化の理解や共存に関して関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。 ・さまざまな自然機能に対応した人々の生活や産業の工夫について関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。 ・自然の制約やグローバル化などによってどのような産業が発展・変容してきたかについて，関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	○	○	○	11
	さまざまな地球的課題と国際協力 【知識及び技能】 地球環境問題の背景と影響を理解する。 【思考力，判断力，表現力等】 さまざまな資源・エネルギーの特徴を理解し，生産や消費のあり方を考える。 人口問題および居住・都市問題に関して，発展途上国と先進国とに分けて，問題が発生する背景や特徴を理解し，解決策を考察する。 食料問題の地域的な特徴や問題が生じる背景について理解し，解決策を考察する。 【学びに向かう力，人間性等】 民族問題・難民問題の現状と背景を理解し，改善に向けてどのような取り組みが可能であるか検討する。 地球規模で取り組むべき課題の内容や特徴を確認し，解決や改善に向けた取り組みを考える。	指導内容 「地球環境問題」 「資源・エネルギー問題」 「人口問題」 「食料問題」 居住・都市問題」 「民族問題」 「持続可能な社会の実現をめざして」 ・教材　教科書・地図帳 ・一人１台端末を活用し、適宜地理院地図やGoogleEarthなどを扱う。	【知識及び技能】 ・さまざまな要因がからむ地球的な課題についての基本的な事柄を理解し，その知識を身に付けている。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表にまとめたりしている。 【思考力，判断力，表現力等】 ・地球的な課題について，地域性や歴史的背景，日常生活との関連や国際社会の変化をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 【学びに向かう力，人間性等】 ・各国の社会状況にあった具体的な解決が求められる地球的な課題に対する関心を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
3学期	日本国土の特色 【知識及び技能】 日本列島の自然環境の特徴について世界的な視点からとらえるとともに，地形と気候の両面から理解する。 【思考力，判断力，表現力等】 自然・調査の違いが，私たちの生活にどのような影響を与えているのか理解する。 【思考力，判断力，表現力等】 日本列島の自然環境の特徴と各地域において発生する自然災害との関係性について，世界的な視点から考察する。 日本列島におけるさまざまな自然災害の発生要因について自然環境や社会環境との関わりから考察する。 自然災害が人々の生活や社会全体へもたらす影響について多面的・多角的に考察する。 【学びに向かう力，人間性等】 自然災害が人々の生活や社会全体へもたらす影響をふまえ，地域性をふまえた防災・減災対策と災害に強い持続可能な地域づくりのあり方について考察する。	指導内容 「日本の自然環境の特色」 「さまざまな自然災害と防災」 ・教材　教科書・地図帳 ・一人１台端末を活用し、適宜地理院地図やGoogleEarthなどを扱う。	【知識及び技能】 ・変化に富んだ日本列島の自然環境，大きな被害をもたらす自然災害について，基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。 ・多様な ている日本列島の自然災害とその克服について，基本的な事柄と追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 【思考力，判断力，表現力】 ・日本列島の地形や気候と自然災害について，地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 ・日本列島のさまざまな自然災害と防災対策について，地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 【学びに向かう力，人間性等】 ・自助・共助・公助の観点から，防災・減災へ向けた取り組みとその課題について意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。	○	○	○	6
	生活圏の調査と地域の展望 【知識及び技能】 地域調査の手順や具体的な手法を理解し，その技能を用いて地位調査を行う。 【思考力，判断力，表現力等】 身近な地域の変遷を新旧地形図の読み取りなどから判断する。 【学びに向かう力，人間性等】 身近な地域の課題に対して異なるスケールを織り交ぜて考察し，調査テーマを設定する。 身近な地域で生じている課題の要因をさまざまな角度から分析し，仮説を設定する。	指導内容 調査内容の設定 仮説と検証 まとめと発表 ・教材　教科書・地図帳 ・一人１台端末を活用し、プレゼンソフトや表計算やGISなどを利用する。	【知識及び技能】 ・地域調査の手順や注意すべきことを理解している。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表にまとめたりしている。 【思考力、判断力、表現力】 ・身近な地域の特徴を，設定したテーマに沿ってとらえ，明らかになったことを適切に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・身近な地域の特徴を明らかにするために，意欲的に地域調査に取り組もうとしている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○	○	1 合計 54